



若あゆだより

第52号（令和6年3月12日）

岩脇小学校学校だより

2月に保護者の皆様に学校評価アンケートをお願いしたところ、たくさんの方にご回答をいただき、ありがとうございました。遅くなりましたが、結果についてお知らせいたします。

なお、児童のアンケート結果については、次号でお知らせいたします。

R5 学校評価アンケート 保護者編

Aよくあてはまる Bややあてはまる Cあまりあてはまらない Dまったくあてはまらない Eよくわからない (%)

No.	設 問 項 目	A・B	C・D	E
①	子どもは、自分で歩いて登下校している。	82.9	16.6	0.5
②	子どもは、積極的に外で遊び、体を動かしている。	74.1	24.9	1.0
③	子どもは、パソコンやゲームをする時間を決め、守っている。	58.0	42.0	0
④	子どもは、朝ごはんをしっかり食べている。	89.8	10.2	0
⑤	子どもは、栄養のことを考え何でも食べている。	76.6	23.4	0
⑥	子どもは、『右側を歩く』『飛び出さない』『ヘルメットをかぶる』などのきまりを守れている。	91.2	6.8	2.0
⑦	子どもは、家族にも地域の人にもあいさつをしている。	79.5	18.0	2.4
⑧	子どもは、学校での友達との活動を家での話題にしている。	86.3	13.7	0
⑨	子どもは、優しい言葉遣いで友達と接し、仲良くできている。	83.4	7.8	8.8
⑩	子どもは、家で自分の気持ちや考えを家族に伝えている。	93.2	6.8	0
⑪	子どもは、人の話を最後まできちんと聞くことができている。	77.1	22.4	0.5
⑫	子どもは、学校でどのような学習をしているか家族によく話をしている。	67.8	31.2	1.0
⑬	子どもは、宿題や自主学習をきちんとしている。	85.4	14.6	0
⑭	子どもは、家で本をよく読んでいる。	28.3	71.2	0.5
⑮	子どもは、進んで手伝いをしたり、新しいことに挑戦したりしている。	62.4	37.6	0
⑯	子どもは、自分のめあてに向かって一生懸命努力している。	75.1	21.0	3.9
⑰	子どもは、楽しく学校生活を送っている。	93.2	5.4	1.5
⑱	学校は、保護者からの問い合わせに対して誠実に対応している。	86.3	7.3	6.3
⑲	学校では、学校行事やPTA活動が活発に行われている。	78.5	3.9	17.6
⑳	学校は、保健教育を適切に実施している。	66.8	1.5	31.7
㉑	学校は、安全教育や安全指導などを適切に実施している。	82.4	2.9	14.6
㉒	学校は、いじめや生徒指導上の問題にすばやく対応している。	56.6	6.3	37.1
㉓	学校は、学校外部の教育資源（様々な出前教室等）や地域の特色を生かした教育活動を行っている。	75.6	2.9	21.5
㉔	学校は、授業参観や懇談会などを適切に実施している。	94.6	1.0	4.4
㉕	学校は、学校での取組を家庭に伝え、家庭や地域との連携を図ろうとしている。	85.4	3.4	11.2

【アンケート結果より：主なものについて】

⑰の「子どもたちは、楽しく学校生活を送っている」はプラス評価が93.2%と概ねよい評価をいただきましたが、マイナス評価が5.4%であったことは重く受け止めなければならないと考えています。一人一人の気持ちに寄り添い、個に応じた指導の充実を図ることで、全ての子どもが楽しく学校生活を送ることができるよう、今後も努めて参ります。

⑥「交通安全のきまりを守れている」については、90%以上の肯定的な評価があるものの、自由記述欄では「交通マナーが守れていない児童が増えたと感じる」との意見を複数いただいております。学校でも繰り返し指導をしているとともに、保護者をはじめスクールガードや自警団等の協力を得て交通立哨を行っておりますが、確かにマナーの悪化は感じているところです。子どもたちの命を守るため、ご家庭でも登下校の仕方についてご指導ください。

⑭「子どもは、家で本をよく読んでいる」、③「パソコンやゲームをする時間を決め守っている」がマイナス評価が高い項目でした。スマホ等の所持率も高くなるとともに、低年齢化していることもあり、スマホ・ゲーム依存が危惧されます。学校では、スマホ・インターネットの使い方についての指導を外部講師による出前授業なども活用しながら進めています。読書活動の推進についても、ニコニコわかあゆ隊や図書館サポーターによる読み聞かせ、朝の活動の読書タイム、図書委員会によるおすすめの本の紹介や多読賞の表彰などを行っています。ご家庭でもスマホ・ゲームの家庭内ルールについて話し合ってくださいとともに、スマホ・ゲーム以外の遊びや活動に子どもたちが興味を持てるようご配慮ください。

⑳「学校は、いじめや生徒指導上の問題にすばやく対応している」に対しては厳しい評価をいただきました。今年度は、昨年度に比べ、子ども同士のトラブルや生徒指導上の問題が多く発生した1年でした。

背景の（あくまでも）一つとして、コロナ禍が明けて、集団的な活動が増え友達との関わりが増えたことが考えられます。そのこと自体はいいことなのですが、この3年間の関わり合いの少なさから、友達と協調したり、意見が合わなくても折り合いを付けたりする力が不足しているということを感じます。一人一人の子どもたちと接していると、とても素直でかわいいのですが、いざ友達とのトラブルが起こると、客観的に自分の言動を振り返られず、互いの主張が平行線になったり、教員の助言を受け入れられなかったりと、解決までに時間がかかることもありました。

教員には、このような状況に対応し、日々の教育活動の中で友達とうまく関わり合う力（人間関係調整力やコミュニケーション能力など）を身に付けさせながら、子どもたち同士のトラブルをうまく解決に導いていくことが求められています。各担任をはじめとする教員は、それぞれの問題に対応はしているものの、保護者の皆様に十分に納得いただけるものではなかった、というこの評価結果を真摯に受け止め、今後とも指導力向上及び適切・迅速な対応に努めて参ります。

㉒「学校は、授業参観や懇談会などを適切に実施している」については、肯定的な評価が94.6%であり、学校としても現在の回数は概ね適切だと考えています。ただ、昨年に引き続き「授業参観の回数が多すぎる」というご意見もいただきました。本校の授業参観の参加率は高く、無理して仕事を休んで参観いただいている方もおいでになるのではと思います。そのことについては大変ありがたく、改めてお礼申し上げます。

少し話は変わりますが、文部科学省からは、各学校が学習指導要領に示された標準時数を大幅に超えて年間の授業を行っていることについて、見直しを図るよう求められています。今後、学校行事や各教育活動等の見直しをさらに進めていくこととなりますが、その中で授業参観等の保護者関連行事の在り方についても検討する必要性が生じてくるかもしれません。

【ご質問・ご要望等】

Q：インフルエンザ等による学級閉鎖の情報は、マチコミメールで来ないのか？

A：学級閉鎖の実施学級の保護者には、マチコミメールやスクリレで連絡しています。

Q：体育館駐車場の白線が薄くて見えないのでひき直して欲しい。

A：市教育委員会の担当課に要望しておきます。

Q：学校評価アンケートのアンケート項目があいまい、説明不足。見直しが必要では？

A：昨年度との比較のため、項目についてはあまり変更しないようにしてきましたが、いただいたご意見も参考に、今後、見直しについて検討していきます。

※その他の項目の評価結果や記述いただいたことについては、教職員全体で共有し、今後の教育活動や指導の在り方等の改善に生かして参ります。